

ビジネス事務科訓練用パーソナルコンピューターシステム購入要件定義書

兵庫県立障害者高等技術専門学院

(凡例) ガイドライン：「デジタル・ガバメント推進標準ガイドライン」
(各府省情報化統括責任者（CIO）連絡会議決定）（2021年3月30日最終改定）

1 「要件定義書」の意義

ガイドラインに基づき、次の2に記載のシステムの利用実態を明示するとともに、システム周辺環境を明らかにすることで、システム供給者の利便に資することとする。

なお、この趣旨の下、別紙「仕様書」記載事項についても、説明不足の批判を受けないようにあえて重複記載をいとわないこととする。

2 件名

兵庫県立障害者高等技術専門学院ビジネス事務科訓練用パーソナルコンピューターシステム一式（以下「システム」という。）

3 システム配置箇所（別図参照）

〒651-2134 神戸市西区曙町 1070 兵庫県立障害者高等技術専門学院 ビジネス事務科実習室

4 調達の目的

障害者職業訓練の目標を効果的に達成するための教育訓練環境を整備する上で、LAN 回線でシステム化されたコンピュータ及び周辺機器並びにソフトウェアを購入し、これらのハードウェア及びソフトウェアと一体的に情報通信ネットワークなどの情報手段を適切かつ実践的、主体的に活用できる訓練活動を担う訓練用コンピュータシステムを構築する。

<ビジネス事務科の概要>

事務の現場で求められる応接法やビジネスマナー、税務・経理関連を含めた簿記会計などを学ぶ。

また、文書作成、表計算などのパソコン操作とIT関連の知識なども習得する。

（取得目標資格等）

日商簿記検定3級、日商原価計算初級、秘書検定3級、

日商PC検定3級（文書作成・データ活用）

5 年度別入校状況・修了状況（ビジネス事務科）

…表1「ビジネス事務科開設の平成24年度以後9年間の実績」参照

最近では、雇用情勢が求職者にとって相対的に有利な状況であったことから、職業訓練を経ずに就職できるケースが台頭しており、定員割れが続いている。

こうした中、ビジネス事務科は、その内容が業種の別なく汎用的な職場イメージに即応しつつ、即戦力を培える意味での人気が高く、1年間の訓練期間中に他に進路変更する者も少ない。

したがって、仮にクライアントPCが故障するようなことがあれば、定員割れによる遊休機器が利用できる余地もなく、復旧には迅速を要するところとなる。

表1 ビジネス事務科開設の平成24年度以後の訓練状況

(単位：人)

年度	定員	入校	修了	就職 退校	年度	定員	入校	修了	就職 退校
H24	10	10	9	1	H29	10	10	9	1
H25	10	10	7	3	H30	10	10	7	1
H26	10	9	4	4	R元	10	9	8	1
H27	10	5	3	1	R2	10	9	6	1
H28	10	7	5	2					

また、上表1のように、入校された学院生について、途中体調不良等で訓練継続を断念されるといった特殊事例を除き、当学院の就職支援を受けて就職していく方々は格別、1年間の訓練過程を全うされている。

これは、本件訓練用パーソナルコンピューターシステムの従来ないしは現行システムを活用して、その教育ソフトを通じた職業技能の向上が訓練生自身に体感できていることの証であると考えられる。

6 オンライン職業訓練との相乗効果の実現

教室（ビジネス事務科実習室。本項「6 オンライン訓練との相乗効果」において以下同様。）内にて別途オンライン職業訓練の配信をしており、本件訓練用パーソナルコンピューターシステム（以下「本件システム」という。）を稼働させながら、本件システムの教育ソフトによる情報（画像を含む。）を同時にオンライン職業訓練にも活用することで、ビジネス事務科のもつ教育資源の一層の活用に資することが可能となる。

このオンライン職業訓練を担うオンライン訓練用パーソナルコンピューターシステム（オンライン職業訓練に供するハードウェア及びソフトウェア）は次のとおりである。

(1) 配信システム（（ ）内数値は、ビジネス事務科配備数）（令和2年度配備済み）

① 配信用パソコン（1）（製品名：HP ProDesk 400 G6 SF/CT

CPU：カスタム仕様にて、Intel Core i5-9600

OS：Windows 10 Pro（64bit）

メモリー：8GB

ストレージ：500GB（HDD）

光学ドライブ：DVDライター

ワイヤレスLAN：なし

シリアルポート&PS/2ポートなし

VGA×1、DisplayPort×1

パラレルポートなし

② 配備ソフトウェア（各1）

ア Web会議システム

Cisco Webex meeting License（製品名：A-FLEX-NUCM-MC Webex）

イ Microsoft Office Standard 2019 Academic（Academic版のため Outlook、Word、Excel、PowerPointのみ。Publisherなし）

ウ セキュリティソフト

Windows Defender (Free Soft)

③ 配信用モニター (2) (製品名 : HP 21.5 inch wide IPS モニター P224)

表示サイズ : 21.5 inch

解像度 : 1,920×1,080 (フル HD)

入力端子 : VGA、HDMI1.4、DisplayPort1.2

④ 配信機材

ア Web カメラ (1) (製品名 : logicool 製 HD プロウェブカム C920S)

最大解像度 : 1080P/30fps-720p/30fps

フォーカスタイプ : オートフォーカス

集音マイク : 内蔵マイク

三脚対応ユニバーサルクリップ

イ 三脚 (1) (Velbon ファミリー三脚 M45)

ウ ヘッドセット (1) (製品名 : logicool 製 ヘッドセット H151R)

マイク : 感度=-44dBv/Pa+/-2.5dB、周波数=100Hz-6.5kHz、

ノイズキャンセリング機能対応

ヘッドホン部 : 感度=94dB/Pa+/-3dB、周波数=20Hz-20kHz、ステレオ対応

(2) 貸出用パソコン (学院内他科と共用) (令和2年度配備済み)

① ノートパソコン (30) (製品名 : HP 255 G7 Notebook (PC 8JU00PA))

CPU : AMD Athlon Silver 3050U (2MB キャッシュ、2.3-3.2GHz)

OS : Windows 10 Pro (64bit)

メモリー : 8GB

ストレージ : 256GB (SSD)

Web カメラ : HP True Vision HD Camera (約 92 万画素)

光学ドライブ : DVD ライター

無線 LAN/Bluetooth

Realtek 802.11a./b/g/n/ac (アンテナ数 : 送信 1、受信 1) (WiFi 準拠)

Bluetooth(R)4.2Cmbo

② 配備ソフトウェア

ア Microsoft Office Standard 2019 Academic (Academic 版のため Outlook、Word、Excel、PowerPoint のみ。Publisher なし)

イ セキュリティソフト

Windows Defender (Free Soft)

7 ビジネス事務科実習室のハードウェアの現況

別紙「ビジネス事務科実習室現況写真 (R.3.6.18 撮影)」のとおり

8 連絡又は協議方式

発注者及び受注者相互間で意思疎通に誤りのないようにするため、特段緊急を要する場合を除き、書面によること (使用言語は、日本語に限る。)

なお、本書に記載する、この「書面」とは任意又は一定書式の文書形式によるものとし、紙出力形態のみならず、電子メール形態又はこれに添付されるワード形式若しくはエクセル形式又は PDF 形式によるものを含む。

本項「8」の取扱いは、本件調達契約における契約期間のみならず、契約不適合責任への対応及び次項「保証内容」に示す保証の確保に向けた受注者による任意の協力に際しても同様とする。

9 職員教育及び利用マニュアルの提供

(1) 職員教育

上記1に掲げるシステムを具体的に運用する、ビジネス事務科担当指導員が実地に職業訓練としてシステムを利用できるように必要な教育を実施すること。

特に環境復元等の必須ソフト及び追加ソフトの機能説明のため、発注者所属職員の要望に応じて2時間/1日程度としつつ必要に応じて2日間の現地トレーニングを行うこと。

(2) 利用マニュアル

利用マニュアルについては、次に掲げる内容を示すこと。

ア 設定書

- (ア) 機器情報（内訳書）
- (イ) ハードウェア故障時の連絡先
- (ロ) 設定情報
- (ハ) ネットワーク情報
- (ニ) インストール情報
- (ホ) ライセンス情報
- (ヘ) ネットワーク一覧表（IP アドレス等）

イ トラブル時の作業手順書

トラブル時に担当指導員が復旧作業を行えるよう作業手順書を作成すること。

- (ア) ファイルサーバの利用方法
- (イ) バックアップからのイメージ復元方法

ウ 保証手順

受注者独自の措置でなく、メーカー保証であっても迅速な対応ができるよう所要の手順を明らかにすること。

10 納品検査

本件システム納品後、次の要件を満たすことを基本に納品時点における仕様書所定内容が履行されていることが、発注者において確認されることをもって納品検査に合格するものとする。

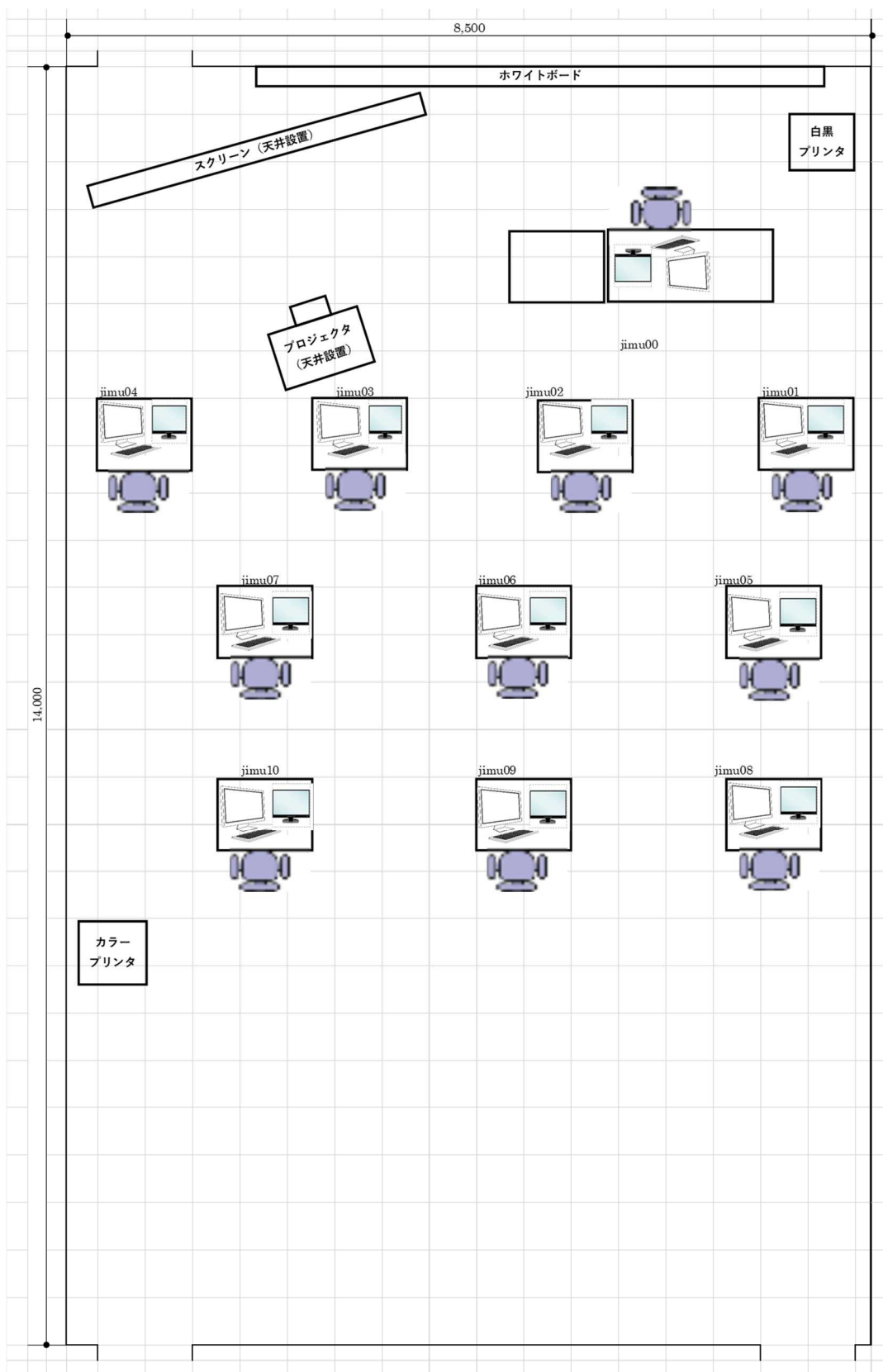
- ① 同システム構成機器の機能が操作範囲にて完全に所定機能を安定して発揮すること。
- ② オンライン訓練用パーソナルコンピューターシステムの稼働に支障を与えることなく本件システムの稼働が確認されること。
- ③ 本件システムで稼働するコンテンツが既存の設備環境の範囲内にてオンライン訓練用パーソナルコンピューターシステムにおいても適正に配信可能なこと。

11 システムに求められる保証内容

ビジネス事務科における職業訓練効果を最大に引き出すためには、本件システムの適正稼働が担保されなければならない、そのために本件システムに求められる保証内容は、別紙「仕様書」中「Ⅲ 保証」に記載するとおりである。

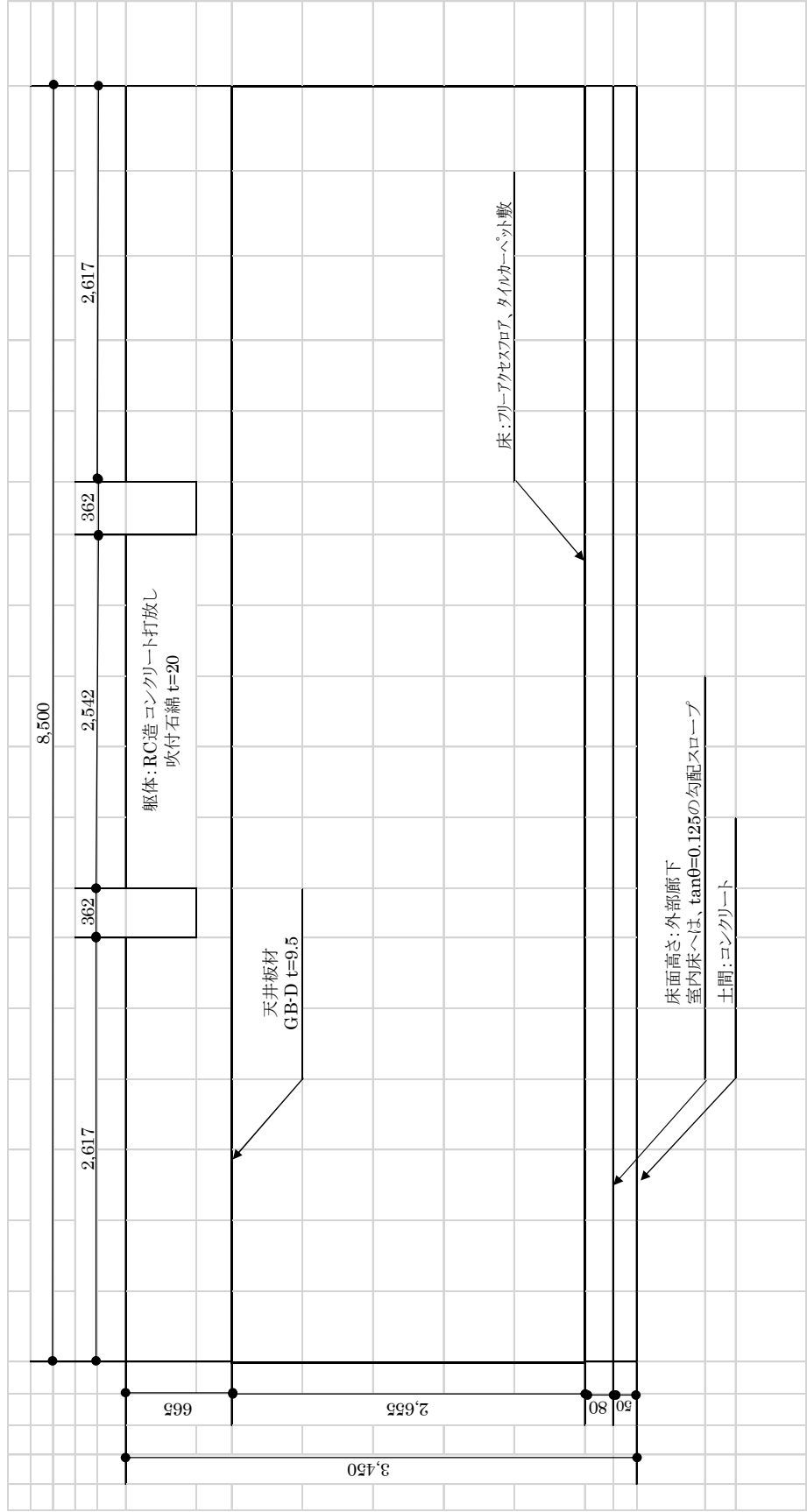
別図1

ビジネス事務科訓練用パーソナルコンピューターシステム機器配置図



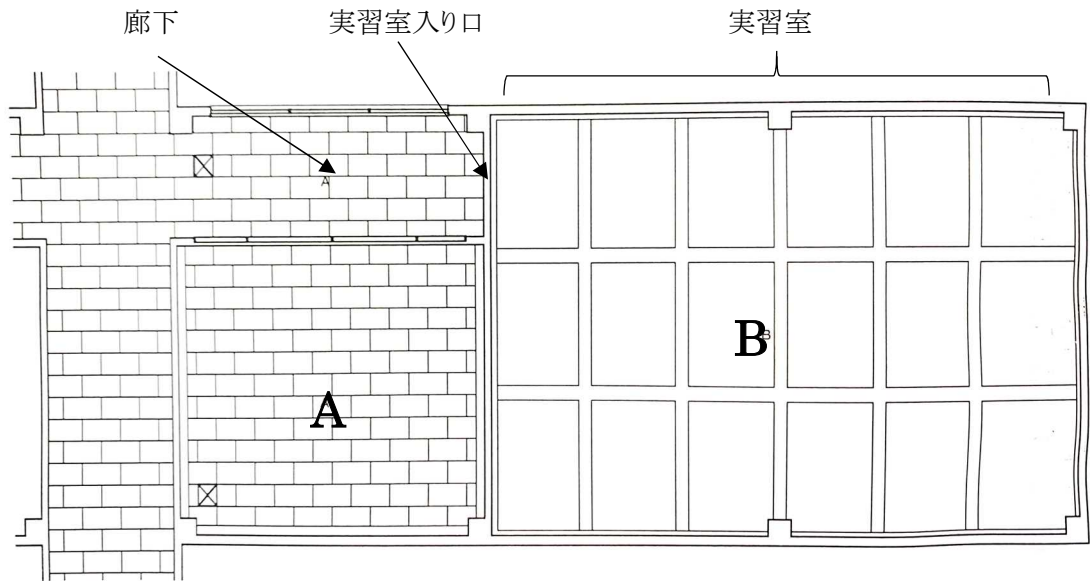
別図 2

ビジネス事務科実習室断面概要図 (建築 CAD 図より図面採寸により作成)



ビジネス事務科実習室 天井伏図 (建物 CAD 図写真) 現状図面

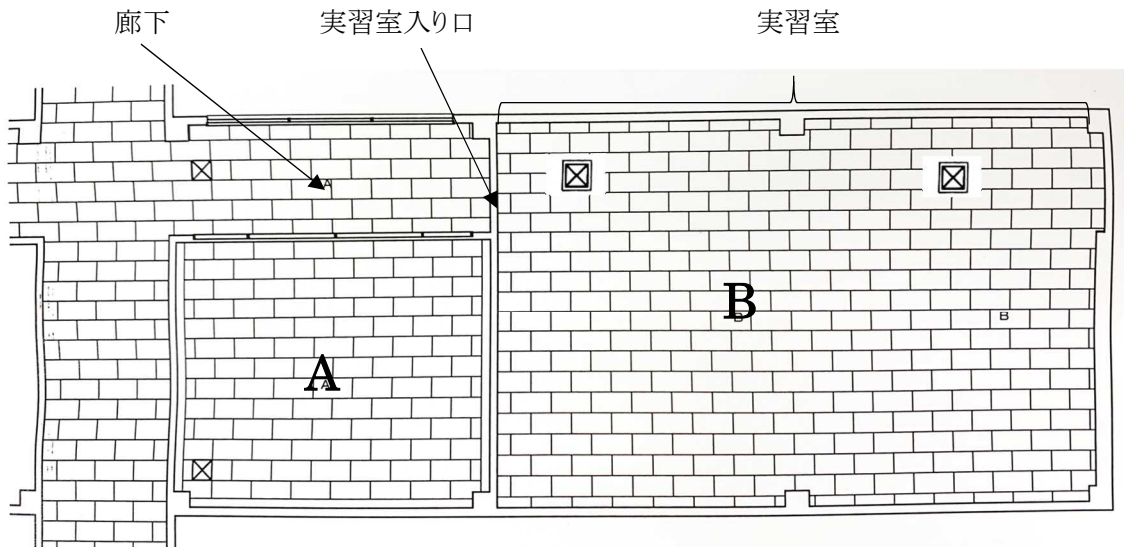
平成 23 年改修前(建物躯体コンクリート地のまま)の天井の状態



符号	天井仕上げ	廻り縁
A	木製野縁 GB-D 帖	アルミ製廻り縁
B	コンクリート打放し 吹付石綿 t=20	
☒	アルミ製天井点検口 450×450	



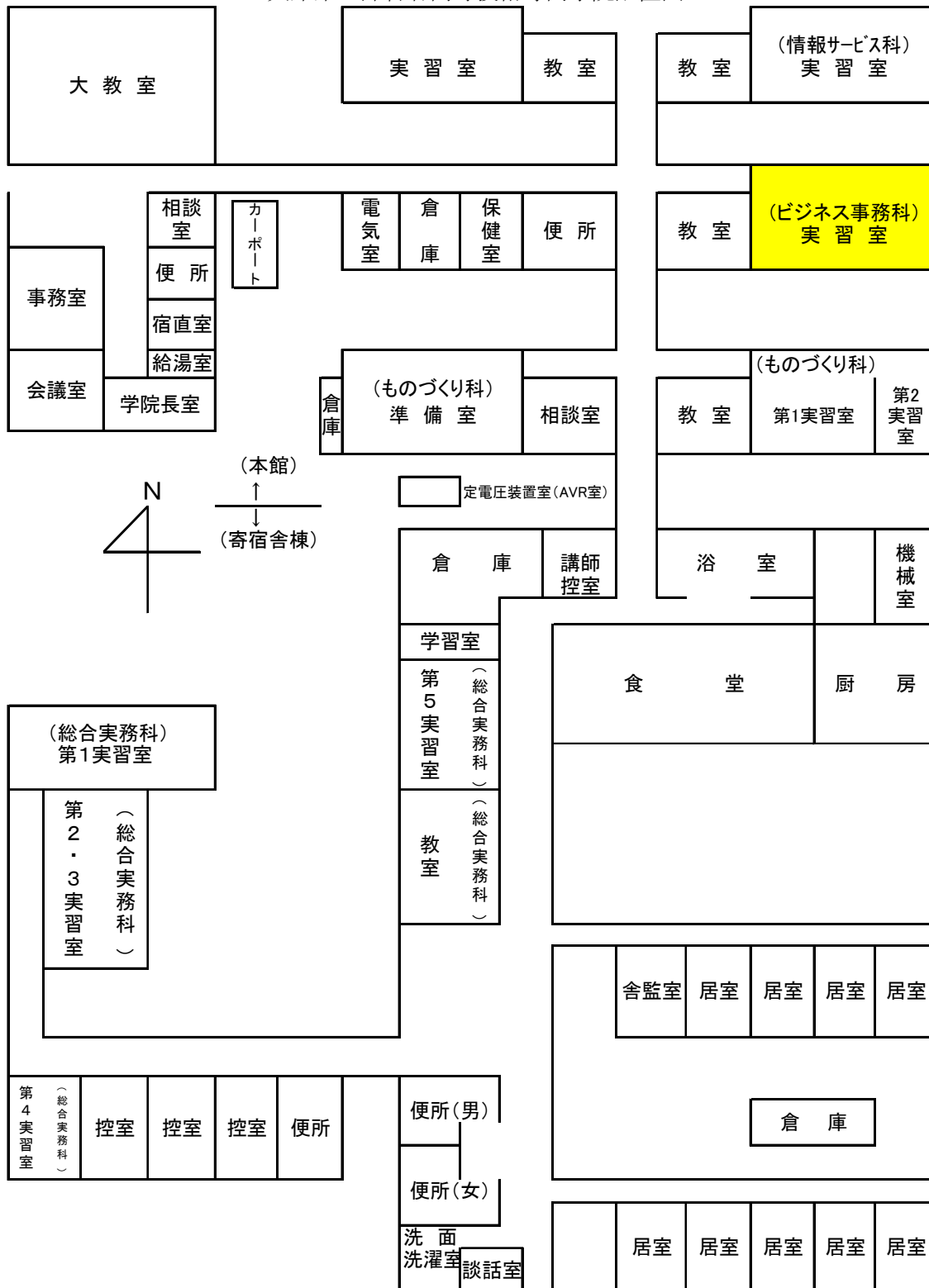
平成 23 年改修後(天井材としてジブトーン設置の現状)



符号	天井仕上げ	廻り縁
A	既設のまま	アルミ製廻り縁
B	LGS 壁下地 19 型 GB-D t=9.5 910×450	
☒	既設アルミ天井点検口 450×450	
☒	新設アルミ天井点検口 450×450	

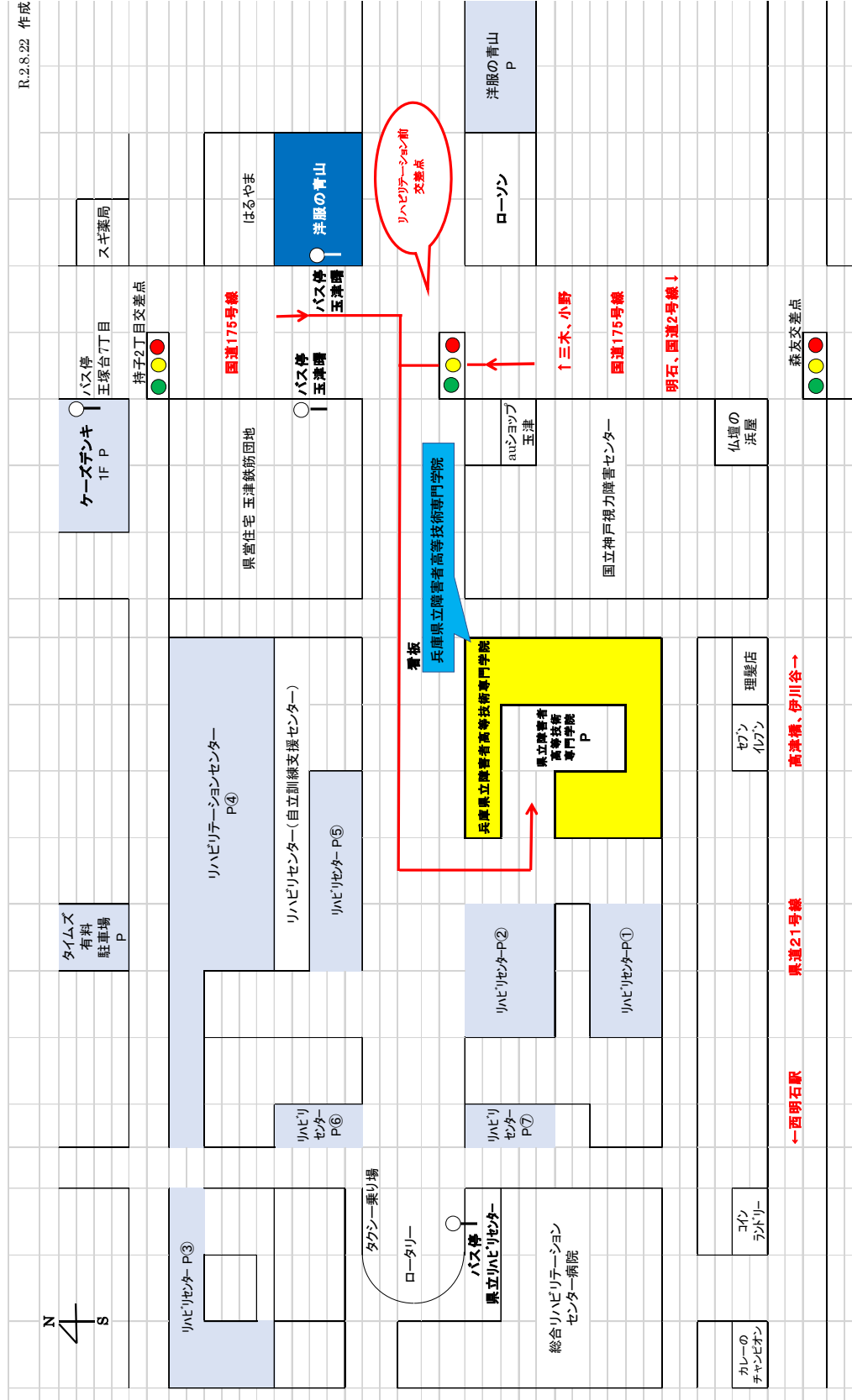
別図4

兵庫県立障害者高等技術専門学院配置図



別図5

兵庫県立障害者高等技術専門学院周辺概要図



R.2.8.22 作成



- 交通
- JR明石駅、山陽電鉄明石駅から
 - 神姫バス（約20分）
 - 3番のりばから乗車、玉津曙下車
 - 14番のりばから乗車、県立リハビリセンター行終点下車
 - タクシーで15分
 - JR西明石駅、新幹線西明石駅から
 - タクシーで10分
 - 市営地下鉄西神中央駅から
 - 神姫バス（約25分）
 - 7番のりばから乗車、玉津曙下車
 - 自家用車で来られる方
 - 第二神明玉津インターより国道175号線

兵庫県立障害者高等技術専門学院

〒651-2134 神戸市西区曙町1070

TEL (078) 927-3230 FAX (078) 928-5512

ホームページ <http://www.sgi.ac.jp> メールアドレス [e-mail:master@sgi.ac.jp](mailto:master@sgi.ac.jp)